



SGE 五木東

平成29年6月9日(金) 学校便り



英語学習に向かう意欲の種を蒔くための講演会、GC講座第2回目を、6月8日(木)に行いました。講師は、人吉高校五木分校の竹永大先生にお願いしました。「世界が君たちの舞台」という演題で、地球儀とスライドを使いながら分かりやすく話していただきました。竹永先生は合同大運動会の全体指導をされていました。そのため、子供たちは、「今日はどんな話が聞けるんだろう?」と興味津々。おもしろおかしい話もあり、会場には大きな笑い声が響いていました。

26歳の時、2か月をかけて世界を一周した。なぜ、世界一周をしたいと思ったかという、広い世界を、実際に自分の目で見てみたいと思ったから。

日本を出発し、タイ、カンボジア、ギリシア、イタリア、フランス、トルコ、ドイツ、エジプト、スイス、スペイン、アメリカ、ジャマイカを旅して帰ってきた。

エジプトでは、観光客でもラクダに乗れる。ピラミッドは、一つではなく、たくさんある。

そのようなエジプトでは、空港から市街地へ移動する「400」番バスになかなか乗れずにいた。そこで、思い切ってエジプトの人に「英語」で質問してみた。そしたら、アラビア語の数字は私たちが使う数字とは違うことを教えてもらい、やっとのことでバスに乗ることができた。

「英語」を話せて良かったと感じた経験を多くした。共通の言語が話せると、文化、宗教などが違う国の人と話することができる。知らなかったことを知ることができる。

ぜひとも、五木東小のみなさんは、「英語」を話せるようになって、地球上のいろいろな国で思いっきり遊んで、思いっきり活躍してほしい。

